

(トラック①)

(中・中)

(硬質な靴音を響かせてゆっくりと近づく)
ふふっ…：せんぱーい♡

まゝた学習せずにゝ

無様な失敗晒して帰ってきたんですかゝゝ？

(冷たい声色で見下ろして)

本当に先輩って

うちの組織の構成員の中でも

マージで弱くて…何の取り柄もない

救いようのないザゝゝゝコ…：ですねー？

ん？

違うって言い訳するつもりですかゝ

だったら

なーんで今日もゝ

そんな惨めに這いつくばって

クソザコ負けして帰ってきたんすかー？

(鼻で笑う)

聞きましたよ？

上の命令で

正義の連中に勢いよく飛びかかったら

たったワンパンで気絶して

ゼーんぜんゝ♡

ゴミほども役に立たなかったみたいじゃないですかー

昔から威勢だけは立派なんですけどゝ

すーぐに

白目剥いて気絶しちゃうから

なーんの役にも立たないんですよね

先輩って、

マジで生きてる価値のない

ザ〜〜コ〜〜ですねー…ふっ

(中・近)

(しやがみ込み、顎を乱暴に掴む)

でも…そんな無能な先輩のこと

私…

躰け甲斐があって嫌いじゃないですから

ちゃんとして…私の手で直接…

た〜っつぷりお仕置きしてあげますよ？

ん？何震えてるんですか？

でも許しませんよ

私…

これでも先輩の後に入ってきた新人なのに…ふっ

優秀すぎて…もう先輩よりも

〜ランクも上の上級幹部なんですから

私の命令に…逆らっちゃダメっすよ？

(嘲るように)

ふっ…：最底辺の下級構成員の先輩に

みっちりお仕置きしろって

他の幹部連中に言われてるんですけどね…ふっ

昔…先輩が私のことかばってくれたから

ちょーっただけ…特別に手心加えてあげますよ？

昔…

正義の軍団との戦闘で

がれきの下敷きになった私を

必死で…ボロボロになりながら助けてくれたじゃないですか

あの時の恩…

私まだ忘れてないですから～

キツチリ電流やムチで

痛めつけてこいっていう上の命令に逆らって～

(左:密着 ゆっくりききやき)

(耳元で冷酷に囁く)

私が直々に…

可愛がってあげるって言ってるんです

ふふっ…

ちゃんとして私の言う通りに

這いつくばっていい子にしていれば

すぐにお仕置き終わりますから…

歯を食いしばって…

我慢しててくださいね？

(中:中)

じゃーあ…まずは

その無様な股間…見せてもらいましょうか

(冷たく見下ろして)

ん？

何キョトンって顔してるんですか？

ふふっ…さっさとズボン下ろして

おちんちん出せて…命令してるんですけど？

(靴の先で太ももを小突く)

先輩の今日のお仕置きは…ふふっ

私に見下されながらの…屈辱的な強制射精に決まっていますから

しーっかり…私の目の前で

びゅーびゅーびゅーびゅー

惨めにお漏らししちゃってください？

ふふっ…なんであつて

お仕置きだからに決まってるじゃないですか

自分が昔…

偉そうに仕事教えてた後輩に

無様に股間丸出しにさせられて

許しを乞いながら…

無駄打ちびゅーびゅーびゅーびゅー

させられちゃうんですよ？

そーなのって…

オスとして最高に屈辱で

死にたいくらい…

恥ずかしいですよね？

ほーら…嫌だったら

次から少しは役に立つように…

必死で這いつくばって頑張ってください？

(布を乱暴に引き裂く音)

ほーら…

ほーら…

まだ…立場が

わかってないみたいですから

乱暴にして、あげますよ

ほら

ザコ構成員の戦闘服

びゅーり、びり♡

びゅーり、びり♡

もたもたしてるから

ズボンも下着も破いちゃいましたよ

これでおちんちん…
丸出しの刑ですね？
ほーらほら

（呆れたようにため息をつく）
っていうか…何ですか？先輩
こーれ…ふふーん
私の目の前で…

もうちんぽ立っちゃってるじゃないですかー

体の小さきに見合わず
りーっぱで
醜いおちんちんガチ勃起させて…

もしかして…
後輩の私に今から
ちんぽいじめられちゃうって想像して…

嬉しくて勃起しちやっतんですか？ふふっ

（冷たい指先で亀頭を弾く）
先輩って…
もしかして
救いようのないマゾなんですか？ふふっ

こんな屈辱的な状況で
ちんぽ立てちゃうなんて
本当に…頭のイカれたザツコいオスですねー

（中・近）
ほーら…
抵抗しちゃダメですよ？
このガチ勃起してる醜いちんぽを…
ズーリ…ズーリ…ズーリー…
（ぎーこ♡連呼 8秒）

(粘着質な水音と摩擦音)

ほーらー…後輩に…ふふーん

ゴミでも見るような目で

おちんちん見つめられながら

容赦なくゴシゴシ…しごかれちゃってますよ？

恥ずかしいですよね

情けないですよね？ふふーん

自分より後に入ってきた女に

完全にヒエラルキーで負けちゃって…ふふーん

おちんちん丸出しにされて…

ザーコつて馬鹿にされながら

ゴシ…ゴシ…

強制的にちんちん擦られちゃってるんですよ？

あーあ…

本当に恥ずかしいですね

後輩に見下されてちんぽゴシられて

それで…

こーんな風に血管浮き出させてフル勃起してる

情けない発情オスは…

もーっと残酷にいじめてやりますよ？

(激しくしごく音)

ほーら…

ちんぽのゴシゴシ速度上げて…

ほーら…

ザーコ…ザーコ…ザーコー

しこーしこー

ザーコ…ザーコ…ザーコー

しこーしこー

仕事できないからー

こうやって私におちんちんいじめられてー

悔しそうな…

でも気持ちよきそうな顔で…ふふん

ビクビク体痙攣させてる先輩…

情けなくて…

恥ずかしくて…本当に弱いですねー

ほーら…

無能な割におちんちんはー

それなりにおつきくて生意気なんですからー

たっぷりと反省のゴシゴシ…

皮が剥けるくらい…

もっともっとズリコキして

その安いプライドごと

反省させてやりますよ？

ほら…ザコ…ザコ…ザコ…ふふん

(耳元で意地悪に囁く)

あーあ…

ちんちんヒクヒクして

先走り汁たらたらこぼして…

気持ちよくなって射精しそうじゃないですかー

後輩のザコザコ罵倒コキで

あっけなく射精しそうになってる

脳みそ空っぽの弱ーいちんぽ…ふふん

(ピタリと手を止める)

じゃーあ…ほら

これはあくまでお仕置きですからね

ただーちんぽ気持ちよくなってイカせてあげるなんて…

そんな

甘いことするわけじゃないですか

次は…

もっともとなっさけないポーズで

その生意気なちゃん…

私のヒールで踏み潰してあげますから

床に這いつくばって…

泣いて命乞いする準備…してくださいね？

え？なんですかその顔…

まさか…

気持ちよく手コキで射精させてもらえたら

それで今日のお仕置きは終わりだとしても…

思ったんですか？

（冷たく鼻で笑う）

ふふーん…

甘いですよ…甘すぎます

うちら悪の組織の幹部が

そーんな…

生温いことするわけじゃないですか

ちゃんとして私が…

直々に手心加えてやっても

きつちり…

やるべき教育はやりますからね

（靴音を一つ鳴らして）

ほら…

さっさと両膝を床について

無様に股を大きく開いて、

ふふーん♡

ほら、

私が一番…

その醜いちゃんを踏み潰しやすいポーズ…取ってください？

今から私が…

勘違いしてガチ勃起してる

先輩の哀れなおちゃんぽ…

私のヒールで踏みにじって

骨の髄まで反省させてやりますから

(靴の先端で太ももを軽く蹴る)

痛いと思いますけど…

しーっかりお仕置き受けなきゃ…ダメですよ？

ほーら…そのガチ勃起ちゃんぽ

ヒールで串刺しにしてやりますから

さっさとポーズ取ってください

ほらやれ…ほらやれって言ってるんだろ

(中・中)

(衣擦れの音)

あーあ…なっさけない

自分より若い後輩に見下されながら

ガチガチになったおちゃん…

床にこすりつけて

情けない犬みたいな踏みつけられ待ちのポーズ…

しちゃったー…ふふーん

(靴底が皮膚に触れる音)

こーんな…

血管浮かせてガチガチに勃起してるちゃんぽ

硬いヒールで踏みつけられたら…

絶対痛いですよね？

(体重をかける)

でも…

ほーら…容赦なく踏みつけてやっていますよ？

わざとちんぼの神経が一番痛くなるように

ヒールの先を立てて…

先輩の惨めな雑魚ちんぼを

ゴリゴリ…ゴリゴリ…捻り潰していますよ？

(先輩の喘ぎ声を聞いて嘲笑う)

あ…

なっさけな〜♡

オホ♡オホ〜♡って

ちんぼご踏みにじられて…

発情したメスみたいななっさけない喘ぎ声

私に聞かれちゃってますね…ふふっ

先輩って…

ちんぼ痛めつけられちゃうと

喜んで喘いじゃうような…

救いようのない糞雑魚ドマゾだったんですね

(ぎらに強く踏み込む)

ほーら…情けないザコペニス

私の体重しっかりかけて

ひしゃげるまで踏みつぶして〜

分かせてやりますから〜

ふふーん…

次から絶対に失敗しないように

私の足元で這いつくばって…

誓ってください？

もう二度と…失敗はしません

無能なザコ構成員から…這ってでも這い上がりますって〜

ほーら…

私の靴に誓ってください？

(満足そうに微笑む)

あーあ…ふふん

ちんぽこゴリゴリ踏みつぶされてく

痛みに泣きながらく

必死で誓っちゃいましたね…

ふふっ…いい子です

じゃーあ…

ふふん…こ褒美に

後輩の私が…

すっかりそのザコちんぽから

みじめな強制お仕置き射精…

させてあげますから…

その無駄に膨らんだ金玉に

溜まってる精子

ぜーんぶ…

一滴残らず床にぶちまけてください？

ふふっ…

一回の射精で空っぽにならなかったら

血尿が出るまで何度でも繰り返しますから

ザコ金玉に溜まってるゴミ…

全部出して

さっさとお仕置き完了してください？

(中・密着)

(ヒールで激しく擦り上げる音)

ほーら…

全体重…ちんぽの根元にかけて

ほーら…ザコ…ザコ…ザコ…

出せ…出せ…出せ…！

情けないマゾ金玉…

ヒールで踏みつぶされて

プチ…プチ…って…中身が弾け飛ぶ寸前まで

圧力掛けられちゃってますよ？…ふーん

早くザコザーメン飛ばしてお漏らししないと

本当にお金玉…

ペシャンコに潰れちゃいますよ？

ほーら…

恐怖で漏らして出しちゃえ…出しちゃえ…出しちゃえ！

（粘着質な水音）

お仕置きで後輩にちんぽ踏みつぶされて

死ぬほどの恐怖と痛みで…

マゾ射精しちゃえ

このなっさけな…い…

私の足拭きマット以下のマゾザコ

ほーら…もら…せつ！

（絶頂を迎える）

ああ…

出てる出てる♡

びゅるびゅるって…

半ゲル状の濃ゆーいマゾザコ射精…

私の靴に擦り付けながら…

みっともなく発射しちゃってますね？…ふーん

（冷たい目で見下ろす）

こーんなに金玉に…

気持ち悪いザーメン溜め込んで

発情してたから…

ロクにお仕事できないんですよ…？

先輩はゝ

次からしつかり…

出勤前にお金玉空っぽにさせてから
仕事に臨んでくださいね？ふふーん

(左・密着 ゆっくりききやき)

(しゃがみ込み、耳元でねつとりと囁く)

先輩のこと…

一番期待して…

執着してあげてるのは私ですからゝ

次に私の期待を裏切るような
雑魚ムーブかましたら…

本当にその金玉…

潰して去勢しちゃいますよ？

(中・中)

じゃーあ…

私だけの忠実な犬として

しっかり悪の組織の構成員…
頑張りましょう？

せーんぱいっくゝ♡

(トラック②)

(中・近)

(硬い靴音を響かせ、拘束具の鎖がジャラリと鳴る)

あーあ…先輩って

本当に生きてる価値もないくらい…ザッコいですねー

(冷え切った声で)

聞きましたよゝゝ

この前は…

正義のヒーローにビビって

一歩も動けず…

悲鳴を上げる暇すらなく…

その他大勢のゴミと一緒に…

一瞬で気絶させられたんですって？

（耳元で嘲笑う）

正義の味方の…

新しい必殺技で

かすりもしてないのに…

ただの衝撃波だけでザコ失神してゝ

なーんの役にも立てずに転がってた先輩…

本当…ゴミ以下のザッコです

（顎を乱暴に持ち上げる）

さあ…

今自分がどんな無様な状況になってるか
その安い口で…言ってみてくださいよー

（鼻で笑う）

そうですねー…

十字架の拘束具に

スッポンポンで無様に括りつけられて

3日間…

このザッコい

血管浮き出たフル勃起ちんぽ晒しながら

惨めにお仕置き受け続けてきたんですねー…ふーん

（バイブの低く鈍い振動音）

体に…

脳髓までトロけるようなエッチな媚薬…

たーくさん打たれてゝ

お尻には下品でスケベなバイブが
今もウィンウィン鳴りながら…
先輩のいやらしいケツ穴を…
容赦なく犯してゐる…ふふーん

（金属の拘束具を爪で弾く）
でーも…ほーら…
見てください？

この鬱血して赤黒くなったおちんぼの根元に
ガツチリと食い込んでゐる…

冷たい金属の…
射精禁止の拘束具のせいで

どんなにイキたくてもイけない
地獄のような寸止め射精地獄…

たっぷりと
味わっちゃってるんですよー…ふふーん

後輩の私が…
こうしてわざわざ…
情けないちんぼを観察してあげてますよ？

（言葉責めする感じで）
薬でビクビクして…
頭狂うくらい射精したいのに出来なくて…

でも…体がマゾ興奮しすぎちゃって
勃起も全然解消できないから

延々と…破裂しそうなイライラちんぼのまま
悶々とさせられて…

もう頭おかしくなっちゃってますよねー

(中・近)

ほーら…私が

冷たい人差し指で…

ちんぼの裏筋をなぞるように

ほーら…さわ…さわ…ってしてあげたら

(粘着質な水音)

あーあ…ふふーん

ちんぼビクンビクン跳ねさせて

よだれ垂らして大興奮じゃないですか

媚薬のせいで…

こんなちよつとの刺激でも

頭がショートするぐらい

強烈に感じさせられちゃって…

完全にメスみたいにな

「わからされちゃう」ザッコい先輩…

本当に情けないですねー

(ねっとり囁く)

今もほーら…

おちんちんを指先で

ちよつとなぞるだけで…ふふっ

ヒクヒク痙攣してるザコちんぼの先から

恥ずかしいドロドロのマゾ汁…

どんどん溢れ出て

床にだらしない水たまり…作ってますねー…ふふっ

こーんな虫が這うような弱い刺激でも

おちんぼ泣いて汁こぼしちゃって…情けなすぎて

クソザコすぎる先輩…

本当に…弱くて惨めですねー…ふふっ

じゃーあ…ふっ…今日は

私が直々に…先輩のこと

たーくさん寸止めして…

脳みそ溶けて頭おかしくなるまで

徹底的に攻め落としてあげます…ふっーん

（頬を軽く張り飛ばす）

責められている最中も

しーっかり…私の足舐めるザコ犬として

躡け直してあげますから

（声のトーンを一段低くする）

ん？何ですか？

後輩のくせに生意気だなんて…

反抗的な顔してますね

（金玉を鷲掴みにする）

ほーら…

パンパンに腫れたおちんぼの金玉…

力一杯握りしめて

敬語…私にしっかり使ってください？

私…

無能な先輩と違って優秀過ぎるから

もうザコ構成員じゃなくて…ふっ

悪の構成員たちの中でも

リーダー格のエリート幹部に

出世したんですから…

今度から先輩は…

私の所有物…

私には絶対服従で…

敬語ですよ？わかりますか？

(さらに強く握り込む)

ほーら…

重たいお金玉ギューギューされて

あーあ…ふふーん

ずーっと射精禁止されてるから

たぶったぶの気持ち悪いマゾ精子が

限界まで溜まってる金玉…ふふーん

こんな風に…

私の強い握力でギリギリ握り潰されたら

あーあ…なっさけな

盛りのついた哀れな犬みたいに

ちんぽこフリフリ振って…

許して…やめてーって

ふふーん…

涙と鼻水垂らして…

なっさけなく命乞いする先輩

哀れすぎて…

正直ゲラゲラ笑えてきます

(冷酷な声で吐き捨てる)

ほーら…

お金玉潰して…ザコ…ザコ…クソザコ

敬語使えって言うてんだろ？

許してじゃなくて…許してください…でしょ？

このなっさけない金玉…

今すぐ握り潰して去勢して

一生使い物にならないようにして…

わからせてやってもいいんですよ？

ほーらほら♡

（クスクスと冷たく笑う）

あ…なっさけな…ふふーん

痛みに顔歪めて泣きべそかいて…

必死に後輩に敬語使ってゝ

ごめんなさい…

許してください…

悪かったですって…

這いつくばって謝っちゃってる

ふふっ…

ザコすぎて本当に笑えて来ますねー

ほーら…

今日はしっかりと底辺の分際を反省できるまで

おちんぼ…

このまま限界までいじめてやりますよ？

三日間も拘束されてー…ふふーん

スケベな薬…

体中に打ち込まれて

バイブでケツ穴広げられて…

それで分からされてるのに…

さらに私に

いーっぱい…

壊れるまでおちんちん遊ばれちゃうんですよー？

（指先で亀頭の先をゆっくりとなぞる）

ほーら…

こんな風に冷たい人差し指で

パンパンに腫れたおちんちんの亀頭…

ゆーっくり…

さーわ…さわ…ってしちゃうとー

（粘着質な水音）

あーあ…

ふふーん

だらしなく口開けた鈴口から…

スケベなマゾ汁どどんと溢れ出てきて
私の綺麗な手に…

先輩の情けなくて臭い体液…

たーくさん…

糸引いてこびりついちゃってるじゃないですかー…ふふっ

こーんな…

発情したメス犬みたいに…

エッチな寸止め我慢汁垂れ流して
情けなくて…

恥ずかしくて…

死にたくらいなんですか？

（爪を立てて尿道口を引っ搔く）

ほーら…

このヒクヒクしてるおちんぼの入り口を
人差し指の爪で…

カーリ…カリ…って抉ってやるとー

（ビクンと跳ねる体を冷たく見下ろす）

ああ…

ひくん…ひくんって…

おちんぼの根元ガツチリ封印されて
射精できないからって

行き場を失った情けないカウパー我慢汁が…

とめどなくドクドク溢れてきますよ？ふふーん

こーんな風に…

生殺して焦らされてばかりだと
脳みそ沸騰して…

本当におかしくなっちゃいますよねー

マゾ汁ドバドバ垂らして…

脳髓から…ふふっ

気持ち悪い快樂物質も…

ドバドバ出てるのに…ふふっ

おちんぼの根本は冷たい金属で…

ガツチリ封印されて

精子を吐き出すことだけは…

絶対に許されないから

びゅーびゅー…楽になることできないですよね

(耳元で残酷に囁く)

狂いそうなほどの気持ちよさと

快樂が体中を犯してるのに

射精したくてもできない…

金玉が破裂しそうな痛みと苦しみが
同じぐらいの激しさで…

体と頭を駆け巡って…

もう…

精神壊れちゃいそうですねー

(金玉を指先で弾く)

ほーら…

パンパンに腫れ上がったマゾ金玉

爪の先で…カリ…カリ…カリ…カリ…

あーあ…ふふーん…

恥ずかしいドロドロのマゾ汁

本当に際限なく湧き出てきますねー

この…

先輩のいやらしいマゾ汁…

私が舐めたらどうなっちゃうんでしょうね

(指についた液を口元へ運ぶふりをして)

ほーら…後輩の私が

先輩の情けないマゾ汁体液…

舐めてあげますよ

(中・密着)

(ちんぽをなめる3秒)

(中・近)

(舌打ちをして)

…ああ…まつず

先輩の情けなくて不潔なマゾ汁体液…

反吐が出るほど不味いですね

生臭くて…キモくて…マジで底辺のゴミの味

(亀頭に向かって唾を吐き捨てる)

ほーら…

吐き捨てて…ペッ

熱を持ったおちんぽに…

私の冷たい唾…

たっぷりかけてやりましたよ

ああ…

私に見下されながらツバ吹きかけられた瞬間に

ちんぽ…

上下にぶるぶるって気持ち悪く震えて…

ふふっ…

まさか…

こんな極上の屈辱を感じてるんですか？

私に汚物扱いされて

ツバ吐きかけられて感じるなんて…

（唾を吹きかける）

ペツ…ペツ！

ああ…

本当にキモくて情けなくて

存在自体がゴミすぎですよ？

せーんばい？

ほら…ペツ…

這いつくばって私の唾…味わいなさいよ

（呆れたようにため息をつく）

あーあ…

拘束具に繋がれたままおちんぼ大回転させて

腰落として…無様なガニ股になって

ちんぼこフリフリ…

ああ…

右に一回転…左に一回転させて…

何ですか？

その見苦しいマゾ芸…ふふーん

ついに苦痛と快楽で頭おかしくなって

完全にバカになっちゃったんですか？

（冷たい目で見下ろす）

そんな…

プライドの欠片もない情けないマゾ芸見せられて

可哀想を通り越して…

ゲラゲラ笑っちゃいますよこっちは

ん？ふふーん…
そうなんですか？

射精できなくて
頭おかしくなりそうだから
ちよつとでも気を紛らわせて…耐えてるって…

ふふーん
そんな這いつくばった
情けないポーズまでして…

本当に哀れで…
吐き気がするほど可哀想

じゃーあ…ふふーん
そんな情けなくて恥ずかしい底辺の先輩に
私から…
ほんのちよつとだけ慈悲を与えてあげますよ？

（冷酷な声で釘を刺す）
ほーら…
でも…もし私の許可なく勝手に射精したら
その場で両金玉…
ヒールでぐちゃぐちゃに踏み潰して去勢しますから
絶対に…
すぐに射精しちやダメですよ？

…おちんぼの根元の拘束具…外してあげます
（ガチャリと金属を外す音）
ほーら…

これでいつでも
精子ぶちまけられるようになりましたね
涙が出るほど嬉しいでしょう？

でも…

さっきも言いましたよね？

もし…

私の許可より一瞬でも早く射精しちゃったら
その汚いちゃんぽんこと…

ハサミで切り落として去勢しちゃいますから

命がけで…気を付けてくださいね？

(根元からきつく握り込む)

ほーら…

鬱血したザコペニス強く握って

ゴシシ…ゴシシ…ゴシシ…

ほーら…

上級幹部の後輩様が…

わざわざその汚いおちんぽ握って

直々にシコってあげてるんですから

「ありがとうございます」…でしょ？

さっさと終わらないと…

一生射精できないようにしてやりますよ？

ほら…ほら…ほらっ！

(激しくしごく音)

あーあ…ふーん

恥ずかしく…

人間の言葉にもならないような

よだれ垂らしたとろけ切った声で…

あ、りがとう…ごきげんます…

あ、りがとう…ごきげんますって…

自分を見下してる後輩にちゃんぽんシコられて…

泣きながらお礼言って…はっずかしい

（ヒタリと手を止めて顎を掴む）

じゃーあ…ほら

次からどうするんですか？

私の犬として…

次から這いつくばってでも勝てますか？

…そうですか…えらいですね

じゃーあ…もし

次も無様に負けちゃったら…

どう落とし前つけますか？

こーの…

無駄にでかいだけの金玉…

私が直接ブチブチって

握り潰して去勢しちゃっていいんですか？

（鼻で笑う）

ふふーん…そうなんですか

喜んで潰しちゃっていいんですか？

もし次失敗したら…

潔くお金玉差し出して

一生私の奴隷になるから…

だから今すぐ射精させてーって…

ふふーん…そんなに…

頭空っぽになるくらい射精したいんですか？

（容赦ないスピードで擦り上げる）

ほーら…ちんぼこのゴシゴシ速度上げて…

ザコ…ザコ…

私の手で射精することしか頭がない…発情したクソザコ

ほーら…

ちんぽゴシゴシ速度…

摩擦で火傷するくらいマックスにして…

はい…ピタツと止めて

(ビクンと跳ねる体を冷笑する)

あーあ…

ふふーん…ちんぽ…血管ちぎれそうなほど大興奮

射精しちゃダメだと分かってるのに

絶頂の寸前で…

ピタツて寸止めされて射精封印されて…

あーあ…ふふーん

体中びつくんびつくん…

痙攣みたいに跳ねながら

ちんぽだけ別の生き物みたいにビクビク跳ねまわって…

ふふっ…

射精出来なかったの…

死ぬほど悔しくて…

絶望した顔してますね

(亀頭だけをきつく握る)

ほーら…

次は一番敏感なちんぽ…この亀頭だけ強く握って

爪立ててゴリゴリしながら…

ほーら…

ザコ先輩…漏らさないように頑張れ…頑張れー

先輩がいつでも無様に負けるのは…

このちんぽの根性が

腐ってて弱いからですよ？

こーんな…

すぐ汁こぼすザッコいちんぽじゃ

正義の味方になんて…勝てるわけありません

こんな役に立たないザコちんぽ…

しっかり優秀な後輩に躰けられながら…

限界超えてもお漏らし耐えてください？

(激しく擦りながら耳元で叫ぶ)

ほーら…

出すな…出すな…出すなー！

出したら即去勢…

出したら即去勢…

出したら金玉潰して即去勢ですよ？

私たち…

悪の組織の人間は

この手の脅しで嘘は絶対つきませんからね

やるっていったら…

本当に残虐にやりますから

一生オスとして終わらないように…

死ぬ気で…しっかり射精耐えてください

ほーら…

限界迎えてるザコザコちんぽ…容赦なくゴシゴシして…

ほら…3…2…1…

はい…ピタツと止めて…無慈悲な射精封印…ふらっ

あーあ、ウホ、ウホ…って、

お金玉バウンドして、

射精するの準備してたのに、

ピタ止めされて、射精出来なくて、

なっさけな…い♡♡

ほーら、

おちんちんを

これ以上刺激すると漏らしちゃいますから、
両乳首をほら、カリカリして、
射精したかったですか？

体中もう、

媚薬と罵倒と興奮で

たーくさん快楽漬けにされて、
それで早く精子出したかったのに、
寸止めされて悔しいですか？

ほーら、

情けないマゾ顔、

しっかり私に見られちゃってますよ？

射精したかったのにできなくてー、ふふーん、

寸止めさせられちゃった、

情けなくて哀れで

快楽と悔しさにまみれたマゾ顔、
しっかり私に見られちゃってます、ふふーん。

ほーら、誓ってください？

しっかり先輩は、

これから頑張れますか？

ふふーん、そうですか。

頑張るから射精させてください、
お願いしますって、

もう射精のことしか

考えてないじゃないですか。

(中・近)

じゃーあ、ほーら、お金玉右手で握って、
左手で竿を包み込んで、
ほーら先っぽを、私のお腹、ふふーん、
子宮のあたりに
おちんぼの先っぽコリつけて、

ほーら、

私に出していいですよ？

私にぶっかけ射精、したいんですね。

こーんな情けないおちんぼ、

後輩にぶっかけ射精して、

少しでもわからせてやりたいですよね。

だったらほら、しっかり大量ザーメン出して、
私の子宮にアピールしてください？

先輩がしっかり活躍できたら……

(左・密着)

ふふっ、

そういうことも、考えてあげますからー。
がーんばれ〜♡

(中・近)

ほーら、

オナ禁ちんぼから大量射精。

後輩のスケベなコキコキちんぼゴシゴシで、
ほーら漏らせ、ほーら漏らせ。

情けないちんぼ射精、3、2、1。

ほーら、発射っ！

ああ、出てる、出てる、出てる。

私の子宮付近を狙って、

びゅーびゅーびゅーびゅー、

〇日ぶりの大量ザーメン
お漏らししてー、ふふーん、
おなかに精子叩きつけて、
孕ませる気なんですか？
せーんぱーい。

こーんなに大量に発射して、
気持ちよかったんですか？
ぜーんぶ恥ずかしいところ、
見させてもらいましたよう、ふふつ。

じゃーあ、誓ったからには
しっかり頑張ってください。
先輩はやればできる子なんですから、

ふふつ、
私が全部見届けてあげますよ。

（左・近）
しっかりと、悪の構成員として、
世の中をびじらせちゃってください？

せーんぱーい。

（トラック③）
（左・中）

（冷たい鎖が擦れる音と重い足音）
あーあ…
なーに私の顔に泥塗って…
恥かせてるんですか…
せーんぱーい

(左・近)

(冷たい手で顎を乱暴に掴む)

聞きましたよ？

正義の連中の前で…

チビるくらい怖くなって

地面に額擦り付けて…

みっともなくマゾ土下座して

無様に命乞いしたらしいじゃないですか

目で睨まれただけで

恐怖で股間濡らして…

這いつくばって命乞いして

本当に…

生きてる価値もない産業廃棄物以下のゴミですね

(冷酷な声で耳元に囁く)

幹部たちの間では

何の役にも立たない先輩のこと…

ミンチにして殺処分する案も

当然出てるんですけどね

私の所有物だからって…

私がわざわざ止めてあげたんですから

靴舐めて…死ぬ気で感謝してください？

(突き放すように顎から手を離す)

ん？なんですか…その反抗的な目は

何か…私にご不満でも？

さっきまで血が

滲むほど三角木馬に乗せられて…

たーくさん股間擦り剥いてわからされて…

今は冷たい鎖で両手繋がれて…

無様に天井から吊るされてるの…

私の完璧な躑けに…
何か不満なんですか？

（やや左・近）

（鎖を乱暴に引っ張る音）
ん？ほーら…

すっかりつま先立ちキープして
だらしなく伸びきったちんぽ丸出しにして
惨めで情けない発情ザコオスの姿

上級幹部の私に…

隅から隅まで見下されちゃってますよ？

（中・近）

今日はまだまだ…

地獄のようなおお仕置き続きますから

ちよつと泣いて謝ったくらいで

許してもらえるなんて…

甘いこと考えないでくださいね？

（鋭く睨みつける）

…ん？なんですか

その舐め腐った顔は

他の奴らには

土下座するくせに…

後輩の私に躑けられるのだけは

プライドが許さないって…言いたいんですかっ

（乾いた破裂音・平手打ち）

ほら…この無能ザコがっ

（冷笑する）

あーあ…

私に体…思い切り叩かれちゃいましたね

（バチンッ！という重い打撃音）

無防備な胸板バチンって叩かれて…

真っ赤なミミズ腫れ作って…

痛みに顔歪んでますよ

ほら…次は逆の頬も

（連続でビンタする音）

ほらっ…ほらっ…ほらーっ！

（冷たく見下ろして）

あーあ…もう涙目

ちよーつと優秀な後輩に

顔面はたかれて

フルスイングでビンタされたら

それで痛くてウルウルしちゃって…

私に対する無駄な

オスとしてのプライドだけは

一人前なんですから…

本当に腸が煮えくり返るほどムカつきます

ん？何ですか？

私になんて…

これっぽっちもビビってないって顔して強がってますね

じゃあ…ほらっ

（勢いよく手を振り上げる空振り音）

あーあ…ふふっ

反射的にビクッてして…

怖くなって顔背けちゃって…

死ぬほどザッコいじゃないですか

私が容赦なく叩きまくったから

ただ殴られるマネされただけで

パブロフの犬みたいにビビッて…

すっかり脳髓に

恐怖が刻み込まれちゃったんですね

(股間を冷たい目で観察する)

そのくせ…

痛めつけられる恐怖で

無様なちんぽ…

ブルンブルンさせてヒクヒクさせちゃってー

ふふっ…まーた

この卑しいチンポも…

血が滲むほどいじめてやりましょうか？

(中・中)

(革ムチをしならせる空を切る音)

ほーら…

今日は皮膚が…

裂けるほど痛い…

たくさんやってあげますから

絶望の底で…しっかり反省してください？

この…

恐怖で勃起しちゃうイカれたマゾちんぽも…ふふーん

先輩の腐りきった恥ずかしい根性も

私が…この革ムチでたーくさん

みっちり痛めつけて…

皮剥いでやりますから

脳みそが焼き切れるくらい反省できるまで…

絶対に許しませんよ？

（ムチの先で太もみを軽く叩く）

ほら…まずは這いつくばるように謝ってください？

「ごめんなさい」って…

カスみたいな声で百回…

泣きながら唱え終わるまで

このムチ…絶対にやめてやりませんから

（革ムチが空気を引き裂く鋭い音）

ほーら…

私の手の中で…冷たい革ムチがしなって…

振りかぶってますよ？

（冷酷な声で）

ほら…まずは這いつくばって謝ってください？

「ごめんなさい」って…カスみたいな声で

ほら…謝れ…さっさと謝れ…

…ごめんなさいって泣いて謝ったら…ほらっ

（バチィンツッという重い打撃音）

思い切りムチを振り下ろして…

バチーンって叩いてあげますから

（苦悶の呻きを聞いて冷笑する）

あーあ…先輩のその無防備な胸板に

真っ赤に腫れ上がったムチの跡…

私だけの醜い所有印…

しっかり舐けられちゃいましたね

（連続してムチを振るう音）

ほーら…

今度は柔らかい太もも…肩…ひじ…

皮膚が裂けるくらい容赦なく…

（バチンッ！バチンッ！）

ほーら…

今度は情けない顔面に…バチンッって

（蔑むように見下ろして）

あーあ…

ふふーん

あまりの激痛で…

みっともなく涙と鼻水ぼろぼろ垂らしてー…ふふっ

体中…真っ赤なミミズ腫れとムチの跡だらけにされちゃって
恥ずかしいですねー

でも…

そんなに痛めつけられてるのに
おちんぼだけは…

ビクンビクンってヒクヒクして…ふふーん

死ぬほど痛いのに…

血が昇って勃起がさらに強くなって
頭のおかしい恥ずかしいマゾ勃起してるの…
後輩の私に…

隅から隅まで見られちゃってますね

（ムチの柄で顎を突き上げる）

ほら…

さっさと謝ってください？

先輩は脳みそ空っぽのバカだから
いくら自分で反省しようと思っても…
絶対に反省できないんですから

上級幹部の私が…このムチで強制的に
骨の髄まで反省させてあげます

今日はもう…

何も考えなくていいですから

息が止まるまで…

しっかり謝罪の言葉だけを唱え続ければいいですよ

私が…もう許してやるって言っまで

何度でも…何度でも…「ごめんなさい」って

血を吐きながら謝罪してください

(冷酷に罵倒する)

ほら…

ザコ…ザコ…ザコ

ちょっと睨まれただけでビビって縮み上がる…

情けないチンビビリ雑魚

この恥ずかしいザコちんぽぶら下げて

正義の味方にビビり倒して土下座する…

救いようのないクソザコ

ほーら…

最低のゴミ…発情するだけのザコちんぽ

私に叩かれて…

グチャグチャの泣き顔晒して

それで…

そのキモ顔を私に見下されて心の底で喜んでる

最低の産業廃棄物…ヘドロ…ウジ虫以下のゴミ

(ムチで股間を軽く叩く)

ちんぽごでしか物事考えられない…

低能で無能で…生きる価値もない雑魚男

ほら…ゴミ…ゴミ…ゴミ…ゴミッ！

(恍惚とした熱を帯びた声で)

あーあ…私に叩かれるたびに

「ごめんなさい…ごめんなさい」って

ヒイヒイ泣いてるその絶望した顔…
なかなかそそるじゃないですかー

そーんな…

私の足元で壊れていく情けない顔見せられたら
私…下腹部がゾクゾクして…おまんこ濡れてきちゃいますよ

最近…

先輩の全てを失った情けない泣き顔見るのが
私の最高のマイブームなんですから

もつと…もつと絶望して…

私にその顔見させてください？

ほーら…ザコ…ザコ…ザコ…ふふーん

(ため息をつくように)

あーあ…体中…

血が滲むくらい真っ赤にされちゃって
情けなーく…

血管浮いたちんぽだけ無意識にフリフリしちゃって
本当に…はーずかしい

(硬いヒールの音を響かせて近づく)

ほーら…その無駄に元気なちんぽ

もーつと残酷に…

痛めつけさせてもらいますよ？…ふふーん

両股…限界まで大きく開いて

私の大事な足が痛くならないように…

ちんぽと金玉を…

ちやーんと私の靴の前に差し出して開いてください？

今から私が…硬いヒールの先で

その重たい金玉…下から思い切り蹴り上げて
脳髓が弾けるくらい反省させてやりますから
ちよつとでも私が力加減間違えちゃったら…

両金玉グチャって潰れて…

その場で去勢されちゃいますから

しっかり股開いて…私が力加減…

間違えないことを…神様にでも祈っててください？

(ヒールの先端で金玉を下から擦り上げる)

ほーら…

パンパンに腫れたザコ金玉に

私特製の…

お仕置きちんぽ蹴り…行きますよ？

ちんぽと金玉が…

なんとか生き残れるギリギリのところで

手加減してやりますけど…ふふーん

ちよつとでも私の機嫌が悪くてミスったら…

はい…去勢確定ですね

ほーら…

自分を見下してる後輩に

情けないちんぽご丸出しで見られて…

完全に的として狙われちゃってますよ？

お仕置きで金玉…

ヒールで下から蹴り上げられて

カエルが潰されたみたいに「ウホッ」って

情けない声上げさせられちゃうの

私に…しっかり見下されちゃってますよ

(靴音を立てて足場を固める)

ほーら…私が…ああんっ

右足に…体重としーっかり力を込めて

今から…この惨めなマゾ金玉…ピンポイントで狙ってます

少しでも私の力加減間違えると
金玉破裂して即去勢で…

一生男やめさせられちゃうの
何もできなくて…

悔しくて情けないですよねー

私が…

ほんのちよつとでも本気で蹴り上げたら
もう二度と発情できなくて…

男やめなきゃいけないザコ先輩

（冷たく嘲笑う）

あーあ…絶对的な恐怖と悔しきで

「ごめんなさいごめんなさい」を

壊れたラジオみたいに何度も連呼しながらー

…ふふーん

ザコちゃんぽを恐怖でヒクヒクさせて…本当に情けない

（耳元で残酷に囁く）

人間に虐待されて怯えてる哀れな小動物みたいにー

…ふふーん

自分を支配する強者に…

ただ媚びることしかできなくなった

プライドも何もない…情けないマゾ男

ほーら…行きますよ？

恐怖を味わえるように…

ゆっくりカウントダウンしてあげますから

せいぜい…

涙流して祈っててください？

その醜い金玉…私のヒールで完全に潰されて
二度と男に戻れなくならないように…ね

(冷酷な笑みを浮かべて)
ほーら…さーん…

(ヒールの踵を硬い床に打ち鳴らす)

あーあ…

無様なザコちゃんぽ…

血管浮き出させてヒクヒク痙攣してますね…

大事な金玉…

ヒールでグチャって潰されたらどうしようって…

本能的な恐怖で

体中の痙攣…もうガタガタ止まらなくなっちゃってるじゃないですか

(足首を軽く回す音)

にーい…

ほーら…

私のこの右足に…お前を去勢するための力…

どんだん…たーっぷり溜めてますよ？

もうすぐ一気に開放して…

先輩のパンパンに膨らんだ金玉に…深く吸い込まれるような
完璧で無慈悲なちゃんぽ蹴り…

容赦なく…繰り出してあげますからね

(顔を近づけて残酷に囁く)

いーち…

ああ…

哀れなマゾちゃんぽがヒールでひしゃげちゃう…

おちんぽ…永久に使えなくなっちゃう…

男として…

いえ…人間として…今日で完全に終わっちゃう…

ダメ…ダメ…やめてえ…って絶望した顔してますよ…ふんっ

ほーら…

泣き喚いて…命乞いして…ごめんなさーい…って…

(思い切り蹴り上げる)

ほら…ぜ…口っ！

(ドスツという鈍く重い打撃音)

(痙攣する体を冷たく見下ろして)

あーあ…ふふーん…

何ですかそれ…ふふーん…

金玉…ヒールで抉り上げられた瞬間に…

カエルみたいに白目剥いて…

ウホツ…ウホォ…って…

尿道から情けないマゾ汁ミルク…

ドクドクぴゅっぴゅ…ふちまけちゃって…

(軽蔑の眼差しで)

今まで見た中で…

一番激しくて見苦しい強制射精…

してるじゃないですか

後輩の私に金玉蹴り上げられた恐怖と

激痛でイカされるなんて…

キモ過ぎて…マジで心の底から軽蔑します

(ヒールで床に散った精液を擦りながら)

あーあ…

去勢される前に…ほんのちよつとでも

このマゾザコちゃんぽから子孫残そうって…

惨めな生存本能だけでドバドバ大量射精して…

本当にオスとして惨めで…滑稽ですね…ふふーん

(つま先でひしゃげた股間を小突く)

それで…肝心の金玉は…

あーあ…這いつくばって命乞いした甲斐があつて…

良かったですねー

両方まだ…一応ついてますよ？

中身が無事で…

今後オスとして機能するかどうかは…

分かりませんがねー…ふふっ

(中・近)

(しゃがみ込み、汗ばんだ前髪を乱暴に掴んで無理やり顔を上げさせる)

ほーら…

息も絶え絶えで泡吹いてる先輩？

次は…

手加減なしで本気で潰して中身ぶちまけますから…

これ以上…

上級幹部の私のこと…がっかりさせないください？

もーし…

次も同じように這いつくばって負けるような結果だったら…

本気で潰して…

完全に去勢して私のペットにしますから

わかりましたか？

せーんばいっ

(トラック④)

(中・中)

(重い足音とともに、冷酷な声が響く)

あーあ…

先輩には…心底がっかりです

この上級大幹部の私が…

わざわざ最底辺のゴミを…

愛情を持ってペットとして飼ってやってたのに…

他の小汚い女怪人と…

犬みたいに交尾してたの…ふふーん

しっかり写真付きの報告で…

私の手元に上がってきちゃいましたよ？

さあ…

どうやって這いつくばって言い訳するんですか？

（冷たい目で見下ろす）

ん？なんですか？

あの女怪人が…勝手に盛りがついて

無理やり犯されただけだから…

しょうがないんですーって？

（ヒールで頭を踏みつける）

頭を床にこすりつけながら…

いくら情けなくへりくだって命乞いしても…

絶対に許してやりませんよ？

先輩は…

私だけの完全な所有物…ペットなんですから

他のメスに使われるなんて…

一ミリだって勘弁できるわけじゃないじゃないですか

（冷酷に命令する）

ほーら…じゃーあ

情けなくガニ股になって…

その穢れたちゃんぽこと金玉…

私にしっかり差し出してください

（舌打ちをする）

ほら…言い訳なんて考えなくていいです

マゾペットは…飼い主への忠誠だけが
存在価値なんですから

ほー…手を叩いて…早くやるっ！

（小馬鹿にしたように笑う）

ふふっ…

私に手術で縮小化されて

なっさけな…毛無し短小ザコちんぼと…

それには不釣り合いなほど…

パンパンに肥大化した醜いマゾ金玉

こーんな情けなくて使い物に

ならないちんぼ…こなの…ふふっ

他のメスの穴に使われちゃった…

身の程知らずの浮気性のペットには

私が…それ相応の「永遠の罰」を与えてあげます

（不穏な空気が漂う）

ほーら…

大幹部の私の…強力なサイコネシスで…

そのパンパンのマゾ金玉を…

ほーら…ロックオンして狙いをつけて…

ほーら…今からその大事な袋…どうされちゃうか
脳みそ空っぽでも…分かりますか？

私が…

この空間の圧力をギュって握りしめたら

先輩のマゾ金玉…両方いっぺんにブチブチって…

私のサイコネシスで

中身グチャグチャに潰されちゃうんですよ…ふふっ

…一生精子作れない…完全な「去勢」です

（嘲笑う）

何ですか？

許してください…

それだけは無理ですって…

なーに…

飼い主様に逆らってきたるんですか？

裏切ったマゾペットの命乞いなんて…

聞く耳持ちませんよ？

ほら…

私の靴舐めてしっかりと反省出来たら

ほんの少しだけ…許してあげるかもしれませんよ？

この女怪人と…

本当は…自分からやりたくてやったんでしょう？

（意地悪に問い詰める）

浮気は即殺処分の重罪ですけれど…

正直に吐いたら…

情状酌量くらいは与えてやりますから

ほーら…どうなんですか？

（冷え切った声で）

…ふっ…そうなんですか

お互いの合意の元で…

やらせていただきましたなんて…最低のオスですね

ほーら…サイコキネシスで…

その汚い両金玉に…絶対破壊宣言…いっけ！

（グチャッ！ブチブチッ！という生々しい肉の潰れる音と絶叫）

あーあ…両金玉…

ブチブチって跡形もなく潰されちゃって…

見事に去勢完了…
しちゃいましたね

これで先輩は…
その短いマゾちゃんぽから…
二度と精子作れなくなつて
オスとしては…完全に終わりです

(冷たく見下ろしてクスクス笑う)
あーあ…ふふーん
股間を必死に押さえつけて…
「僕の金玉がーっ」って

はっずかしく大絶叫して…
涙と鼻水垂らして泣き叫んでる先輩…

(左・密着 ゆっくり)
ふふーん…
その完全敗北の絶望した顔…
本当におまんこ…濡れちゃいますね

(中・近)
(ベッドに乱暴に押し倒す)
ほーら…ああんっ
全てを失った恥ずかしいマゾペットを
床に無理やり組み敷いて…ふふーん

(呆れたように)
…去勢されたばかりで激痛のはずなのに
なーに…痛みと私への悔しきで
その粗チン…ビクビク勃起させてるんですか？

本当に…
頭おかしくて恥ずかしいオスですね

(服を脱ぎ捨てる音)

ほーら…

この惨めな種無し粗チン

私が直々に…

おまんこを大きく広げて

今から…慰めに食べさせてもらいますよ？

こーの…

他のメスに手を出した浮気性の雑魚ちんぽ

私の上等なおまんこで…

二度と逆らえないように…

しっかりと可愛がってやります

(グチュツという挿入音)

ほーら…種無しちんぽ…

大幹部の私の…熱いおまんこに…強引に挿入っ！

(荒い息遣い)

あーあ…

ちっちゃくて短いクセにー…ふふっ

ガチガチに勃起して…

これ…なっかなかに気持ちいい♡♡

ほーら…

私の方からしっかりとおまんこ締め付けて

上からパコパコして…

慰めてやってますよ…ふふーん

そーの…

去勢済みの潰れた金玉の管にでも

ほんのちよつと残ってるかもしれない…

最後のザコザーメン

私のおまんこの奥に…ぴゅっぴゅ発射して…

私の子宮に…

奇跡的にザーメン届けられれば

もしかしたら…

私を孕ませるかもしれませんよ？

大幹部の私を…

こんな去勢済みの粗末な粗チンで孕ませるなんて…

一生に二度とない…奇跡のチャンスですよ

（激しく腰を打ち付ける水音）

ほーら…

おまんこギューギュー締め付けて…

パコパコ…パコパコ…パコパコッ！

あーあ…

おまんこでガン掘り…ふーん

女に上からおまんこ乗られて…

ガンガン騎乗位されて

潰れて情けない金玉の皮…

ブランブランさせながら

短い粗チン竿…限界までガチ勃起させて

私のおまんこの奥…

子宮狙ってる恥ずかしい先輩

ほーら…

その短いザコいちんぽで

しっかり私を妊娠させられるように…

死ぬ気で腰振って頑張ってください？

（耳元で残酷に囁く）

先輩はもう…

オスじゃありません

ただの…去勢済みの私の「おもちゃ」なんですから

しっかり…

このオスとしてのラストチャンスに向けて

私のおまんこに…

残りの精子全部…大量射精して

男として…ふふーん

最後のラスチャンに…無様に賭けてください？

（見下ろして冷笑する）

あーあ…

私の腰必死に掴んで

短いなりに下からちんぽ突き上げて…

ちくしょう…ちくしょう…ちくしょう…ちくしょう…

悔しそうに涙流しながら…

私のおまんこ掘り続けてる先輩…

一人前のオスみたいで…

なかなか魅力的じゃないですか

（やや左・近）

ほーら…

私のおまんこの肉壺…

しっかりキューって締め付けて…

（左・密着）

（耳元でねっとり）

ほーら…ザコちんぽ…

去勢された…恥ずかしいマゾペニス

私に徹底的に

馬鹿にされて…いじめられて

金玉潰されて去勢までさせられて…

それなのに…

私への悔しさと恐怖で

限界突破してマゾ勃起している…先輩の哀れなマゾペニス

しっかり…

私への最後の中出し頑張れるように
ザコ粗チン…

おまんこの壁にこすり上げて
思い切り…射精してみてください

(激しく煽る)

ほーら…

ザーコ…よわ…変態…ゴミ粗チン！

その管に残った情けないザコ精子で…
大幹部の私のこと…
孕ませられるの？ふふーん

ちゃーんと射精出来なかったら…
もう二度と…

一生チャンスないんですから…

頭おかしくなるくらい…頑張ってください？

ほーら…

頑張れー頑張れーマゾちゃんぽ
ああ…出ちゃう…
出ちゃうって…

こんな時まで…

最後…まで早漏なんですね…先輩は

(腰の動きを早める)

じゃあ…

いいですよ？

しっかりと私の子宮で…

全部受け止めてあげますから

その哀れなザコペニスから…全弾発射してください？

ほーらイっちゃえ…

さーん…

あーあ…粗チン…

破裂しそうなくらいガチガチに勃起して
私の中出し射精…必死に狙ってる

早く私の子宮に

…中出し…中出しって

短いなりにちんぼの出し入れ早くして…ふふーん
白目剥いて…

頑張って射精しようとする

本当に…滑稽で哀れですね

にーい…

ほーら…

私のおまんこ…

ちぎれるくらい…しっかりキューキュー締め付けて

先輩の惨めなマゾ粗チンを…

ほら…私の子宮の入り口と…ちゅーちゅー

ドスケベにキスさせて…

最後の射精に…完璧に備えてますよ？

今射精したら…

子宮のど真ん中にザコザーメン…

しっかり…確実に届いちゃいますね

(絶頂に向けて叫ぶ)

いーち…！

ほら出せ…ほら出せ…ほら出せッ！

両金玉潰された…オスとしてのラストチャンス射精！

私の子宮で発射できる…

最初で最後のチャンス…

しっかり生かして…
全部出して下さい！

(激しく締め付ける)
ほら…ゼロッ！ほら…ゼロオッ！
出しちゃえ…この…ザーコッ！

(ビクンビクンと跳ねる体と、大量の射精音)
ああ…
ぴゅっ…ぴゅっ…ぴゅっぴゅっ…！

しっかり…
管に残ってた最後のマゾ精子
私の子宮のと真ん中に…
びゅーびゅー中出しできて…

(荒い息を吐きながら)
ふふーん…
去勢された割には…
なかなかやるじゃないですか…せーんばい
しっかりと…受精するといいですね…

(中・近)
(ぐったりとした体を抱き寄せる)
ほーら
白目剥いてるマゾの先輩の首…
私がしっかりとギューって
大幹部の強い握力で…
逃げられないように締め付けて…

(中・密着)
(激しいリップ音)
ほらキス…んっ…ちゅ…ほらキス…
(キス 8秒)

先輩の魂まで…すべてを奪い取るような
強引でドスケベなディープキスして…
絶望と快楽で壊れた先輩の雑魚顔…
至近距離で…

しっかりと見つめてますよ？…ふーん

(中・近)

(冷酷だが、どこか甘い声で)

いいですか？先輩はもう…

頭の先っぽからつま先まで…

細胞すべて…その安い命も含めて…

ぜーんぶ…この私のものなんですから

これからも…

絶対に逆らっちゃダメですよ？

先輩は…オスですらない…

私の完全な雑魚奴隷なんですから
二度と逆らうのは…絶対禁止です

(やや左・密着 きききやき)

その代わり…ふーん

私の可愛いペットとして…

死ぬまで一生…飼ってあげますから

それで…幸せですよね？

私の哀れな…せーんぱいっ